

課題名：健康診断データを用いた船員の長期的健康アウトカムに関する研究

1. 研究の対象

2009 年 4 月から 2024 年 3 月までに本社での健康診断を受けた方（退職者含む）

2. 研究期間

研究機関の長の許可日～2027 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日： 2025 年 6 月 1 日

提供開始予定日： 該当なし

4. 研究目的

- ・ 海上職（船員）と陸上職の健康指標の比較・分析
- ・ 乗船期間の違いによる健康影響の解明

5. 研究方法

- ・ 既存の健康診断データおよび紐づけられた勤怠データ（出勤状況・残業時間等）のみを利用し、個別に追加の検査やアンケートをお願いすることはありません。
- ・ データは匿名化され、個人を特定できない形で統計解析します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報： 健康診断結果に記載の年齢、性別、BMI、腹囲、既往歴、検査結果（血圧、血糖、脂質、肝機能等）、問診票 等

7. 外部への試料・情報の提供

外部への情報の持ち出しはなく、当健診センター内で行います。

8. 研究組織

東京科学大学のための単施設研究

本健康管理推進センターは試料情報を提供する機関となります。

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。本研究は運営費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員

会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。
この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。
あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先・苦情窓口

本調査研究でのデータ利用をご希望されない方は、下記の連絡先までに「氏名・所属・生年月日（確認に必要な情報）」とともに、利用拒否の意思をお知らせください。

調査研究への不参加に伴う不利益は一切ありません。

研究分担者（調査責任者）：宮部 大輔 （株式会社商船三井 本社 産業医）

連絡先：〒105-8688 東京都港区虎ノ門2-1-1

健康管理推進センター

TEL：090-1856-3820

E-mail：daisuke.miyabe@molgroup.com

※本研究は東京科学大学の医学系倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長による実施許可を得ています。

研究責任者：東京科学大学 臨床統計学分野 教授 平川 晃弘

苦情窓口：東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ

03-5803-4547（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）